

未来をしあわせに生き抜く力を育てます。

しあわせ、みつける、かなえる。

新聞記事情報

❖ 中日新聞 尾張版

平成25年9月30日（月）掲載



SHUBUN

ひと味違うモーニング

一宮で「博覧会」6日開幕

高校生や学生らが 限定メニュー販売

ひと味違うモーニング
一宮市が発祥とされるモーニングが販売される。一宮市が主催する「一宮モーニング博覧会」が十月六日、一宮市栄の尾張一宮駅前ビルで始まる。一日のみだった昨年より会期を四日間増やし、市内の高校生と大学生、喫茶店の計八店舗が出店。日替わりで二店舗が主催

一宮で「博覧会」6日開幕

し、七回目。
修文女子高校（日光町）の生徒が考案した切り干し大根をはさんだパンや喫茶店のハヤシリゾート。高校生や学生らが限定メニュー販売が、コーヒーなど飲み物一杯の料金で一緒に味わえる。協議会の担当者は「学生や生徒たちによる、ひと味

し、七回目。

修文女子高校（日光町）

の生徒が考案した切り干し大根をはさんだパンや

喫茶店のハヤシリゾート

高校生や学生らが

限定メニュー販売

が、コーヒーなど飲み物

一杯の料金で一緒に味わ

える。

協議会の担当者は「学生

や生徒たちによる、ひと味

し、七回目。

修文女子高校（日光町）

の生徒が考案した切り干し大根をはさんだパンや

喫茶店のハヤシリゾート

高校生や学生らが

限定メニュー販売

が、コーヒーなど飲み物

一杯の料金で一緒に味わ

える。

協議会の担当者は「学生

違つメニューも楽しめる。気軽に立ち寄って」と話している。開催日は六、十三、十四、二十日。午前九時から。飲み物の料金はすべて四百円。一店舗あたり二百〜三百食を販売する。協議会（一宮商議所内）電話0586（72）4611（太田理英子）